

23日

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場
9:00	W-1 大西・工藤・野内 科学的実在論論争の議論点を再考する	W-2 久保田・村上・三宅・菊地・小城 応用哲学会コンセス	W-3 出口・二瓶・山本・浦野・中村・中河 哲学と社会学のコラボレーション(1)	W-4 吉永・深見・鈴木(晃志郎) 環境倫理学と地理学との架橋	W-5 海田・山口・山田 常識・科学・形而上学
11:00	W-6 永守・伊勢田・神崎・佐々木・山本 倫理学と心理学1	W-7 比屋根・本田・鈴木(俊洋)・斉藤 技術の知識論1	W-8 青木・小山・井頭・中尾 現場からつくる科学哲学(2)	S-1 壁谷 行為の失敗記述における遂行可能性信念とtryingの身分	S-2 谷川 形而上学的知識と経験的知識
11:30				S-3 佐古 ラディカルな身体性認知科学の可能性	S-4 荒磯 固有名の「指示的用法」
12:00				S-5 相川 『クマのプーさん』における他者理解の研究	S-6 坂井 Brain Machine Interfaceが示唆する物理的な主体の実現
12:30				S-7 矢口 日本における「暗黙的年金契約」型の遺産の哲学的解釈	S-8 林 現象的意識の連続性と自己
13:00	W-9 永守・伊勢田・神崎・佐々木・山本 倫理学と心理学2	W-10 直江・金光・戸田山 技術の知識論2	W-11 河野・齋藤・稲原・宮澤 フェミニスト現象学の現状と展開	L-1 高江 エンハンスメント倫理における被贈与性とtelos	L-2 山田 ゲームの哲学
13:30				L-3 寺本 非同一般性問題の批判的検討	L-4 中村 ゲーデルの不完全性定理の証明における背理法の問題点
14:00				L-5 橋本 一般的な自己決定におけるイマナリーな領域への権利	L-6 山口 スピノザか、ルイスか、それとも？
15:00	S-9 土屋 哲学対話教育の可能性	S-10 吉永 アメンティ問題の倫理学	S-11 網谷 種問題とコミュニケーション		
15:30	L-7 佐野 An Impossibility Theorem on Radical Inquisitive Semantics	L-8 中山 多元的言語論を基盤にした科学哲学の構想	ポスター発表 久保田／中谷／吉田	L-9 森岡 「誕生」概念と「誕生肯定」概念の哲学的考察	L-10 西條 D. ルイスの自然的性質はわれわれに「自然な」性質か
16:00	移動時間				
16:30	合評会				
17:00	移動時間				
18:20	移動時間				
18:30	懇親会				

24日

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場
9:00	W-12 田中・村上・太田・中川・南部・藤波・村林 哲学を切り開け！	W-13 河野・染谷・榎原・宮原 拡張した心と人工物の存在論	W-14 伊勢田・鈴木(真奈)・元吉・久保田 クリティカルシンキングの学際的教育実践	W-15 鈴木(真)・奥田・児玉 児玉龍『功利と直観』を読む	W-16 美濃・篠原・前田・小草 知覚の哲学の最近における展開をめぐって
11:00	総会				
11:30	W-17 矢田部・戸次・峯島 言語理論と反証可能性	W-18 鈴木(秀憲)・時耕・長縄・野内・井上 実験家とつくる実験の哲学	L-11 新川 幻覚からの議論について	L-12 江口 同意と強制	L-13 小野山 システム主義的、抽象絵画論
12:00			S-12 Georgieva The Relationship between the Virtual and the Real Self	S-13 竹中 ケアリングの倫理学が提示する「自律的でない」人間像	S-14 神崎 限定合理的な存在性によっての問題解決方策としての確率的管理
12:30			S-15 朴・佐藤 自己知と他者知の関係について	S-16 杉本 死の倫理学	S-17 中川 哲学を教える？
13:00			S-18 太田 ねじれた自己欺瞞について	S-19 田中 なぜ今、哲学ラジオか	S-20 山口 アナーキズムの重要性
13:30	W-19 久木田・伊藤・池田 タイプ理論の現代的意義	W-20 村上・小林・川瀬・立花 *タイトルをご確認ください	L-14 笠木 ゲティアケースと不可謬主義	L-15 蔵田 科学技術のリスク分析をいかにして行うべきか	L-16 川谷 スポーツのエートス再考
14:00			L-17 吉田 合理的経済人と神経経済学	L-18 木原 社会構築主義の隠れた社会機能	L-19 栗山 プラグマティックな客観性と客観報道
15:00	移動時間				
15:30	シンポジウム				
16:00	移動時間				
16:30	移動時間				
17:00	移動時間				
17:30	移動時間				
18:00	移動時間				
18:20	移動時間				
18:30	移動時間				

S枠の発表時間は25分(うち質疑応答5分以上)です。後ろに5分間の入れ換え時間が続きます。  
L枠の発表時間は45分(うち質疑応答10分以上)です。後ろに5分間の入れ換え時間が続きます。  
W枠のワークショップの時間は110分です。後ろに10分間の入れ換え時間が続きます。